

令和 8 年 7 月 9 日

コンプライアンス推進責任者 殿

統括管理責任者

副学長 秋山 治彦

令和 8 年度コンプライアンス教育（公的資金の使用に係る e-Learning）
（教職員向け）の実施について

標記のことについて、下記のとおり研修を実施しますので、貴所属の受講対象者へ周知の上、1 ヶ月以内に必ず受講するよう指導願います。なお、未受講者に対しては受講催促の徹底をお願いします。

記

1. 目的

機構構成員が公的資金の適正使用及び不正防止の重要性を再確認し、経費の使用ルール等への理解を深めることにより、公的資金の適正使用の徹底を図ることを目的としています。

2. 受講方法（別紙「受講方法とテスト構成」を参照してください。）

機構学習支援システム TACT（タクト）を使用します。

3. 受講期限

本文書日付（令和 8 年 7 月 9 日）から 1 ヶ月以内に受講してください。

* 本文書発出後に新たに着任した教職員については、上記受講期限に関わらず着任後 1 ヶ月以内に受講するように部局から依頼してください。

* TACT 定期メンテナンスの時間帯（毎日午前 3 時～午前 6 時）は受講できません。

* 海外を含む学外からの受講も可能です。

4. 受講対象者

東海国立大学機構及び岐阜大学に所属する全ての教職員、岐阜大学を受入研究機関とする日本学術振興会特別研究員と外国人特別研究員を対象に毎年度 1 回の受講を義務付けています。

[受講対象外となる者]

受講対象者のうち、コンプライアンス推進責任者が研究費等の執行に関わらないと判断した者で、以下の要件に該当する場合は、受講を免除することができます。

（１）長期休業者等（産前産後休暇、育児休業、長期病気休暇等）

（２）非常勤講師、招へい教員

（３）名誉教授

（４）機構又は大学に在籍したまま、出向・派遣等により他機関で勤務する者

（５）現場業務に限る者（運転手、保育士、郵便配達者、機械保全技能士、観測点計測者、農・林地作業員、業務支援室、博物館週末受付者等）

（６）医療従事者（係長相当職以上は除く）

(7) その他、統括管理責任者が除外することを認めた者

*上記に該当する場合であっても、科研費(分担金を含む)等の外部資金を有している者は、原則として受講対象です。

*受講対象外となる者については、受講期限前に財務課より各部局の事務に確認します。

5. 受講の催促、未受講者への対応

受講率を100%とするため、以下のとおり受講催促を行います。当該教育は、文部科学省「研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドライン(実施基準)」における「コンプライアンス教育の実施」に該当し、毎年度、受講率を文部科学省に報告しています。受講対象者の受講率は100%であることが求められており、これを下回る場合には、指摘事項として文部科学省の履行状況調査の対象となる場合があります。

受講催促、未受講者への対応のスケジュール

時期	内容
7月末	各部局を通じ、研究安全管理課から全教職員宛にメールで受講のリマインドを送付
8月～9月	財務部財務課から各部局担当者へ定期的に受講状況を報告(各部局担当者から未受講者に対し、リマインドのメール等の催促を行います)。
10月	財務部財務課から9月末日までに受講しなかった者の氏名を各部局担当者へ報告(適宜、コンプライアンス推進責任者または推進副責任者から未受講者への催促を依頼)
11月	部局長・部長会において各部局の受講率を報告し、11月末日までに未受講者0名となるよう各部局から催促(11月末日時点で未受講者がいる場合、来年度以降は未受講者に対し、財務会計システム上の執行権限を削除する等の具体的なペナルティを課すことを検討する予定)

6. よくある質問

派遣職員の受講について	機構アカウントを利用している者は受講対象者です。
学生の受講について	・ <u>自ら研究費を獲得し予算の管理・執行を行う学生は、教職員向け e-Learning の受講対象者です。</u> そのため日本学術振興会の特別研究員及び外国人特別研究員として採用されている学生は、あらかじめ受講対象者として TACT に登録しています。日本学術振興会特別研究員以外で該当する学生がいる場合は、受講者として TACT へ登録を行いますので、研究安全管理課まで連絡願います。 ・ 上記に該当しない学生は、別途通知の「学生向け公的資金の使用に係る e-Learning」の受講を案内してください。なお、教職員向けと学生向けの両方を受講することも可能です。

研究安全管理課研究安全管理グループ 孝森
電話：052-747-6410
Mail: ken-kousei@t.thers.ac.jp

財務部財務課総括グループ 坂田
岐阜大学内線 2094
Mail: zim-soumg@t.gifu-u.ac.jp

受講方法とテスト構成

A) 受講方法

手順 1	下記 URL より TACT 画面へアクセスしてください。 https://tact.ac.thers.ac.jp/portal/
手順 2	TACT トップ画面右上の Login ボタンをクリックし、 機構アカウントでログインしてください。 
手順 3	画面上部に、受講対象となっている講義サイトが表示されます。その中から、 以下の講義サイトのタブをクリックしてください（クリックするとタブが青色 に変わります）。 <u>講義サイト名：「2026G○コンプライアンス教育（岐大教職員）」</u> *○は個人ごとに異なる数字が入ります。 *タブが表示されない場合は、左メニュー「メンバーシップ」⇒「参加中の講 義サイト」を確認してください。それでも該当の講義サイトが見つからない 場合は研究安全管理課まで連絡してください。なお、講義サイトは管理者に よる受講者登録後に表示される仕組みとなっています。
手順 4	「受講の手順」の画面が表示されたら、「テキストを読む」⇒「テストを受け る」⇒「成績簿およびフィードバックの確認」の順で受講してください。所要 時間は、初めての方で約 30 分、昨年度も受講している方は 10 分程度です。
手順 5	「成績簿」の「コース成績」で「合格」と表示されれば受講完了です。 <u>不合格 の場合は「テスト」⇒「提出済みテスト」⇒「フィードバック」から間違えた 箇所をご確認ください。</u> テストは何度でも再提出が可能です。

B) テスト構成 計 24 問（100 点満点中 94 点以上で合格）

パート 1	誓約書・確認書 3 問（計 37 点）
パート 2	公的資金の使用に係る e-Learning テスト 21 問（計 63 点）

以上